



鈴鹿地区交通安全だより

～2022, No. 14～

※ 三重県交通安全協会ホームページから過去発行のものが閲覧できます。

令和4年8月1日
鈴鹿地区交通安全協会
電話・FAX 059-388-1241
suzukaanky@jeans.ocn.ne.jp

1 “飲酒運転の根絶”～アルコールが体内から抜けるまでは長時間がかかります！～

祭・催事でお酒を飲む機会が多く、冷たいビールが美味しい季節ですが、飲んだアルコールが肝臓で分解され体外に排出されるまでにはかなり長く時間がかかります。

飲酒運転で検挙された場合、「仮眠をとったから大丈夫と思った。」「昨夜の酒はもう残っていないはずだ。」などと言われる方がいるようですが、アルコールが体内から抜けるには予想外に時間がかかります。

アルコールが体内から消えるまでどのくらい時間がかかるのか、次の「アルコールの1単位」を基本とした計算で考えてみましょう。

【アルコールの1単位】～20グラム前後の純アルコールを含む酒類の単位です。

	ビール	日本酒	ウイスキー	ワイン	焼酎	酎ハイ	
	500ml	180ml	60ml(W)	200ml	100ml(25度)	350ml	

◎ 1単位のアルコール分解には4～5時間かかると言われています(体質、体格等個人差あり。)

例えば、一度に缶ビール500ml、缶酎ハイ350ml、日本酒1合を飲んだ場合、あわせて3単位となり半日以上は、アルコールが体内から消えることはなく、朝起きた時に前夜のアルコールが残っているおそれがあり、その状態で運転すれば「飲酒運転」となってしまいます。

「酒酔い運転」・「酒気帯び運転」は免許取消し処分となるなど厳しく処分されます。

～ 飲酒運転は絶対にやめましょう！酒類を提供したお店の人も厳しく罰せられます！～

※ 飲酒運転防止対策:「ハンドルキーパー運動」とは？

自動車仲間と飲食店などに行く場合、お酒を飲まない人(ハンドルキーパー)をあらかじめ決め、その人が仲間を自宅まで送り届けるという運動です。

2 鈴鹿市内(鈴鹿警察署管内)における交通事故発生状況(7月末現在の暫定値)

～7月中死亡事故等の重大・特異な交通事故の発生はありませんでしたが、前月まで前年対比減少傾向であった負傷者数等も増加に転じ、県内傾向と同様にいずれの項目も前年同期比で増加となりました。～

〈1. 三重県内〉

(暫定値)

	総事故件数	人身事故					物件事数
		件数	死者数	負傷者数			
				重傷者	軽傷者		
本年	29,328	1,694	27	2,124	273	1,851	27,634
前年	28,426	1,584	28	1,959	287	1,672	26,842
増減数	902	110	-1	165	-14	179	792
増減率	3.2%	6.9%	-3.6%	8.4%	-4.9%	10.7%	3.0%

〈2. 鈴鹿警察署管内〉

(暫定値)

	総事故件数	人身事故					物件事数
		件数	死者数	負傷者数			
				重傷者	軽傷者		
本年	3,078	160	6	193	32	161	2,918
前年	3,060	156	2	187	27	160	2,904
増減数	18	4	4	6	5	1	14
増減率	0.6%	2.6%	200.0%	3.2%	18.5%	0.6%	0.5%

* 各表の数値は「暫定値」です。数値の取扱いに注意願います。

※ 日々の県内発生状況及び市町別死者数は県警HPI「交通日報」にタイムリーにアップされています。



(一財)三重県交通安全協会: <http://www.mie-anky.com>

三重県警察: <http://www.police.pref.mie.jp>

